

令和4年度 館林市がん検診・健康診査のご案内

受診シールに、氏名等の印字のある検診が今年度、受診できる検診です。

がん検診等

※令和5年3月31日現在の年齢で表示しています。

対象年齢 (年度年齢※)		19 歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	自己負担金	受診方法
検 診 名											
生活習慣病予防健診		19 ～ 39 歳								500円	集団
胸部 (結核・肺がん) 検診	胸部レントゲン検査				40 歳 以上					無 料	集団
	喀痰 (たん) 検査				50 歳以上 (喫煙指数が 600 以上のかた) 【喫煙指数 = 1日の喫煙本数 × 喫煙期間】					500円	集団
大 腸 が ん 検 診					40 歳 以上					500円	集団・個別
胃がん 検診	バリウム検査				40 歳以上 (前年度に胃内視鏡 検診を受診していないかた)					500円	集団
	内 視 鏡 検 査				50 歳以上 (前年度に胃内視鏡 検診を受診していないかた)					2,000円	個別
子 宮 頸 が ん 検 診			20 歳以上の女性							500円	集団・個別
乳 が ん 検 診					40 歳以上の女性 (前年度未受診のかた)					500円	集団
骨粗しょう症検診			20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性						500円	集団・個別	
胃がんリスク検診					30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の未受診のかた					500円	集団・個別
肝炎ウイルス検診					40 ～ 74 歳の未受診のかた					500円	集団・個別
前立腺がん検診					50 歳以上の男性					500円	集団・個別
歯 周 病 検 診					30・35・40・45・50・55・60・65・70 歳のかた					500円	個別

健康診査(身体計測・尿検査・血圧測定・血液検査・診察等)

※加入している医療保険により健診が異なります

対象：40歳以上

健康保険の種類	館林市国民健康保険 (40～74 歳)	後期高齢者医療 (75 歳以上)	生活保護受給者等	左記以外の健康保険 (協会けんぽ等の社会保険)
受診できる健康診査	国保特定健診	後期高齢者健診	市が実施する特定健診	
費 用	無 料			
受 診 方 法	集団・個別	個 別	集団・個別	
持 ち も の	受診券 国民健康保険被保険者証	受診券 後期高齢者医療被保険者証	受診シール、受診票	

自己負担金の免除について 下記のかたは事前申請により、検診費用の一部を免除します。

該当となるかた：市民税非課税世帯(世帯員全員が非課税)

・申請期間：令和4年6月1日(水)～7月29日(金)(期間厳守)

※月曜日～金曜日(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分

・申請窓口：健康推進課(保健センター)

・必要書類等：検診通知封筒一式、身分を証明するもの(運転免許証・健康保険被保険者証など)

※受診予定日の2週間前までに申請してください。申請されたかたは6月中の日程は受診できませんのでご了承ください

●国保特定健診：保険年金課国保係(市役所 城町1-1)

TEL0276-47-5138

●後期高齢者健診：保険年金課給付年金係(同上)

TEL0276-47-5140

●その他の健診・がん検診等：健康推進課健康づくり係(保健センター 仲町14-1)

TEL0276-74-5155

胸部レントゲン(結核・肺がん)検診のみの日程

持ちもの：受診シール・受診票

日 程		午前(受付:9時30分～11時)	午後(受付:1時30分～3時)	大腸がん(容器配布)
6月	6日 月	保健センター	保健センター	○
	7日 火	城沼公民館	分福公民館	○
	8日 水	渡瀬公民館	多々良公民館	○
	9日 木	大島公民館	郷谷公民館	○
	10日 金	赤羽公民館	六郷公民館	○
	13日 月	三野谷公民館	西公民館	○

- いずれの会場も2台のレントゲン車で行います。
- 胸部レントゲン検診時に大腸がん検診容器も配布します。(受診シールが必要)

集団健診の日程

日 程			会 場	はがき申込 締切日	午前 8 時 30 分～午前 10 時 30 分 午後 1 時～2 時				午前 8 時 30 分～午前 10 時 30 分 (午前のみ実施)					
					胸部 レントゲン	大腸がん	乳がん	子宮頸がん	特定 生活習慣病	前立腺がん	肝炎 ウイルス	骨粗し ょう症	胃がん リスク(採血)	胃がん (バリウム)
7月	6日	水	保 健 セ ン タ ー	6月10日	○	○	○	○	未 実 施					
	7日	木			○	○	○	○						
	24日	日			○	○	○	○						
	25日	月	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	28日	木	多々良公民館		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	31日	日	保 健 セ ン タ ー		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8月	5日	金	渡 瀬 公 民 館	7月4日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	25日	木	大 島 公 民 館		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	26日	金	保 健 セ ン タ ー		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	30日	火	城 沼 公 民 館		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9月	10日	土	保 健 セ ン タ ー	8月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12日	月	西 公 民 館		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	16日	金	赤 羽 公 民 館		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	22日	木	三野谷公民館		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	26日	月	分 福 公 民 館		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	27日	火	多々良公民館		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10月	19日	水	六 郷 公 民 館	9月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21日	金	保 健 セ ン タ ー		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	23日	日			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	24日	月			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	25日	火	西 公 民 館		○	○	○	○	○	○	○	○		
	26日	水	郷 谷 公 民 館		○	○	○	○	○	○	○	○		
	27日	木	保 健 セ ン タ ー		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11月	4日	金			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	7日	月			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	12日	土	○		○	○	○	○	○	○	○	○		

レディース検診【女性限定】 8月23日(火) 会場：保健センター(要電話申込み)

胸部レントゲン	大腸がん	乳がん	子宮頸がん	特定/生活習慣病	前立腺がん	肝炎ウイルス	骨粗しょう症	胃がんリスク(採血)	胃がん(バリウム)
午前(8時30分～10時30分)・午後(1時～2時) 実施				—	—	—	午前のみ	—	午前のみ

※5月30日(月)午前9時から電話で受付開始(保健センター：電話 0276-74-5155)

- ・「国保特定健診」、「生活習慣病予防健診」：事前申し込みは不要です。●尿容器・受診票配布開始日：6月15日(水)から尿容器を保健センターで事前に配布します。来所できないかたは会場で採尿となります。
- ・「胃がん(バリウム)検診」、「乳がん検診」、「子宮頸がん検診(集団)」：申込はがきを申込締切日までに投函定員を超えた場合は、後日電話連絡します。日中つながりやすい電話番号をご記入ください。受診票を保健センターで事前に配布します。来所できないかたは会場で配布します。

個別健診の日程・実施期間

(歯周病検診は7ページをご参照ください)

令和4年6月6日(月)～10月31日(月)

- 国保特定健康診査 ● 後期高齢者健康診査
- 市が実施する特定健康診査
- 骨粗しょう症検診 ● 胃がんリスク検診
- 肝炎ウイルス検診 ● 前立腺がん検診

令和4年6月6日(月)～11月30日(水)

- 子宮頸がん検診

令和4年6月6日(月)～令和5年1月31日(火)

- 胃がん検診(内視鏡検査) ● 大腸がん検診

【各種健(検)診実施医療機関】

※実施機関に連絡してから受診してください。

医療機関名 (館林市内)	電話番号	特定健診 後期健康診査	前立腺がん	肝炎ウイルス	大腸がん	胃がんリスク	胃内視鏡検査	子宮頸がん	骨粗しょう症	医療機関名 (邑楽郡)	電話番号	特定健診 後期健康診査	前立腺がん	肝炎ウイルス	大腸がん	胃がんリスク	胃内視鏡検査	子宮頸がん	骨粗しょう症
うえの医院	72-3330	○	○	○	○	○			○	いたくら内科クリニック	70-4080	○	○	○	○				
宇沢整形外科	74-8761	○	○	○	○	○			○	井上整形外科医院	82-1131	○	○	○	○				○
岡田整形外科クリニック	72-3163	○	○	○	○				○	ふじの木整形・内科クリニック	91-4070	○	○	○	○	○			○
小曽根整形外科	72-7707	○	○	○	○	○			○	竹越医院	84-3137	○	○	○	○	○			
神尾内科医院	75-1288	○	○	○	○	○				福田ペインクリニック	84-1233	○	○	○	○	○			○
川島脳神経外科医院	75-5511	○	○	○	○	○			○	明和セントラル病院	84-1234	○	○	○	○	○	○		
県西在宅クリニック館林	55-3818	○								小西医院	86-2261	○	○	○	○	○		○	
公立館林厚生病院	72-3140						○	○		千代田医院	86-6080	○	○	○	○				
ごが内科検診クリニック	73-7587	○	○	○	○					阿部医院	62-5428	○	○	○	○		○		
後藤内科医院	72-0134	○	○	○	○	○				新井内科クリニック	20-1220	○	○	○	○	○	○		
さくま内科胃腸科クリニック	55-2500	○	○	○	○	○				須田内科医院	63-1414	○							
さくらクリニック	72-3855	○	○	○	○	○			○	高木整形外科	62-6611	○	○	○	○				○
澤田皮膚外科	70-7703	○	○	○	○	○				たなか医院	62-2881	○	○	○	○	○	○		○
しんじょう整形外科クリニック	55-3623								○	蜂谷病院	63-0888	○	○	○	○	○	○		
新橋病院	75-3011	○	○	○	○	○	○			富士クリニック・ペインクリニック	20-1971	○	○	○	○				
菅沼医院	72-9090	○	○	○	○	○				ましも内科・胃腸科	62-2025	○	○	○			○		
高橋クリニック	75-7772	○	○	○	○	○	○			黛泌尿器科内科医院	63-7800	○	○	○	○				
多々良診療所	72-3060	○	○	○	○	○				三浦医院	62-2917	○	○	○	○	○			
館林記念病院	72-3155	○	○	○	○	○	○		○	みづほクリニック	20-1122	○							
つつじメンタルホスピタル	80-2111	○								湯沢医院	62-2209	○			○				
土井レディスクリニック	72-8841	○						○		井上医院	88-6300	○	○	○	○	○		○	
長谷川クリニック	80-3311	○	○	○	○	○				おうら病院	88-5678	○							
はまだクリニック	80-1100	○	○	○	○	○	○			かさはら内科医院	55-2537	○	○	○	○				
堀井乳癌外科クリニック	55-2100	○		○		○				加藤医院	89-1031	○	○	○	○	○			
堀越医院	73-4151	○	○	○	○	○				金丸内科医院	88-3200	○	○	○	○	○	○		
松井内科医院	75-9880	○	○		○	○				小林内科医院	88-8278	○			○				
真中医院	72-1630	○						○		田沼整形外科医院	88-9223								○
まりレディスクリニック	76-7775			○	○			○		田沼内科医院	88-7522	○	○	○	○	○			
最上胃腸科外科	74-3763	○	○	○	○		○			寺内医院	88-1511	○	○	○	○	○			
森下内科医院	73-7776	○	○	○	○					藤原医院	88-7797	○	○	○	○	○	○		
横田医院	72-0255	○	○	○	○	○				【受診に必要なもの】 ① 国保特定健康診査・後期高齢者健康診査受診券 ② 健康診査・がん検診受診シール ③ 健康保険被保険者証 ④ 自己負担金 ⑤ 健康手帳									
横田胃腸科内科	72-4970		○	○	○	○													
吉田内科クリニック	70-7117	○	○	○	○	○													

各種健(検)診の内容

①生活習慣病予防 健康診査 (19～39歳)

集団健診
予約不要

若い時から、生活習慣病予防に心がけていただくための健診です。学校や職場等で受診できないかたは、ぜひお受けください。

【検査内容】

- 問診・身体計測・診察・血圧測定・尿検査
血液検査 ①脂質…中性脂肪・HDL コレステロール
・LDL コレステロール
②肝機能…AST (GOT)・ALT (GPT)
・ γ -GT (γ -GTP)
③血糖…空腹時血糖・HbA1c
④貧血…赤血球数・色素量・赤血球容積
※このほか、医師の判断により、心電図・眼底・
クレアチン検査を実施する場合があります

【実施会場】

公民館・保健センター (午前のみ) P2 参照

【自己負担金】 500 円

【注意事項】

- ・検査当日は、飲食(水以外) 禁止です
- ※受診されるかたは、尿容器を保健センターで配布します。 配布開始日：6月15日(水)

③後期高齢者健康診査 (75歳以上)

心臓病や糖尿病の重症化予防や介護予防を目的とした健診です。

【検査内容】

- 質問票・身体計測・診察・血圧測定・尿検査
血液検査 ①脂質…中性脂肪・HDL コレステロール
・LDL コレステロール
②肝機能…AST (GOT)・ALT (GPT)
・ γ -GT (γ -GTP)
③血糖…空腹時血糖・HbA1c
④腎機能…尿酸・クレアチニン

※このほか、前年度の健診結果が国の定める要件に
該当し、医師が必要と判断した場合は、詳細健診
を実施します(心電図・眼底・貧血)

【実施会場】

医療機関 P3 参照

【自己負担金】 無料

【持ち物】 受診券、後期高齢者医療被保険者証

【注意事項】

- ・検査当日は、飲食(水以外) 禁止です
- ・事前に医療機関へ連絡し、受診日時を決めてください

〈次のかたは、健診を受診できません〉

- ・短期人間ドック助成の申請をしたかた
- ・受診日時点で後期高齢者医療制度に加入していないかた
- ※上記に該当するかたが受診された場合は、健診費用は全額自己負担となります。後日、健診費用のお支払いが必要となりますのでご注意ください

②国保特定健康診査 (40～74歳)

集団健診
予約不要

メタボリック症候群の予防や心臓病や糖尿病の重症化予防を目的とした健診です。

【検査内容】

- 質問票・身体計測・診察・血圧測定・尿検査
血液検査 ①脂質…中性脂肪・HDL コレステロール
・LDL コレステロール
②肝機能…AST (GOT)・ALT (GPT)
・ γ -GT (γ -GTP)
③血糖…空腹時血糖・HbA1c
④腎機能…尿酸・クレアチニン

※このほか、前年度の健診結果が国の定める要件に該
当し、医師が必要と判断した場合は、詳細健診を実
施します(心電図・眼底・貧血)

【実施会場】

公民館・保健センター (午前のみ) P2 参照

医療機関 P3 参照

【自己負担金】 無料

【持ち物】 受診券、国民健康保険被保険者証

【注意事項】

- ・検査当日は、飲食(水以外) 禁止です
- ・個別健診を受診する場合は、事前に医療機関へ連
絡し、受診日時を決めてください
- ※集団会場で受診されるかたは、尿容器を保健セン
ターで配布します。配布開始日：6月15日(水)

〈次のかたは、健診を受診できません〉

- ・短期人間ドック助成の申請をしたかた
- ・受診日時点で国保以外の健康保険に加入しているかた
- ※上記に該当するかたが受診された場合は、健診費用
は全額自己負担となります。後日、健診費用のお支
払いが必要となりますのでご注意ください

④市が実施する健康診査 (40歳以上の医療保険未加入者)

生活保護世帯等、医療保険に加入されていないかたの
ための健診です。メタボリック症候群の予防や心臓病や
糖尿病の重症化予防、介護予防を目的とした健診です。

【検査内容】

国保特定健診や後期高齢者健診と同様

【実施会場】

公民館・保健センター (午前のみ) P2 参照

医療機関 P3 参照

【自己負担金】 無料

【注意事項】

- ・検査当日は、飲食(水以外) 禁止です
- ※集団会場で受診されるかたは、尿容器を保健セン
ターで配布します。配布開始日：6月15日(水)

⑤子宮頸がん検診

(20歳以上の女性)

集団健診用
「申込はがき」
同封

子宮頸がんの発病は、20～30歳代の若い女性に増えています。定期的な受診により、がんになる前の「前がん病変」やごく初期のがんを発見することができます。

【検査内容】問診、視診、子宮頸部の細胞診、内診
年度年齢 31 歳のかたは、HPV (ヒトパピローマウイルス) 検査を同時に実施

【実施会場】

公民館・保健センター (午後のみ) P2 参照

医療機関 P3 参照

【自己負担金】 500 円

【注意事項】

- ・集団健診は事前に同封はがきでの申込みが必要です
- ・出産後約半年は、炎症が見られるため、医療機関での受診をお勧めします
- ・検査前日、当日は膈の中を洗浄しないでください
- ・服装は、ゆったりとしたスカートが適しています

～無料クーポン券の配布～

20 歳 (平成 13 年 4 月 2 日～平成 14 年 4 月 1 日生まれ)のかたに同封しています。

⑥骨粗しょう症検診

(20～70歳の節目年齢の女性)

集団健診
予約不要

骨量は、思春期に急激に増え、壮年期に一定に保たれ、その後減少します。特に閉経後の女性は、骨量が急激に減少するため、骨粗しょう症は 50 歳以上の女性に多い病気です。しかしながら、ダイエット等による若い女性の骨量不足も増えていますので、この機会に受診しましょう。

【検査内容】問診、骨密度測定

集団健診：超音波検査 (踵で測定)

個別健診：レントゲン撮影 (腰・上腕)

【実施会場】公民館・保健センター (午前のみ) P2 参照

医療機関 P3 参照

【自己負担金】 500 円

【注意事項】

- ・妊娠中のかたは、超音波検査であれば受診できます

⑧胃がんリスク検診

(30～70歳の節目年齢の未受診者)

集団健診
予約不要

胃がんリスク検診は、ピロリ菌感染の状況や胃粘膜の萎縮度から、今後、胃がんになりやすい「リスク」を持っているかを調べるものです。

【検査内容】問診、血液検査 (ピロリ菌・ペプシノゲン検査)

【実施会場】

公民館・保健センター (午前のみ) P2 参照

医療機関 P3 参照

【自己負担金】 500 円

【注意事項】

- ・過去に受診したかたは、受診できません

※次のかたは、正しい検査結果が得られない可能性があります

- ・食道、胃・十二指腸で治療中
- ・2 か月以内に、胃酸を抑える薬を服用している
- ・胃がんの既往や胃を切除している
- ・ピロリ菌の除菌治療を受けた
- ・腎不全のかた

⑦前立腺がん検診

(50歳以上の男性)

集団健診
予約不要

前立腺がんの罹患率は、50 歳を過ぎると増加します。

【検査内容】問診、血液検査 (PSA 検査)

【実施会場】公民館・保健センター (午前のみ) P2 参照

医療機関 P3 参照

【自己負担金】 500 円

【注意事項】過去の検診で、精密検査を受診し、現在治療中のかたは受診できません

⑨肝炎ウイルス検診

(40～74歳の未受診者)

集団健診
予約不要

B 型・C 型肝炎は、血液を介して感染し、慢性化して肝硬変や肝がんに進む場合があります。過去に肝機能異常を指摘され検査を受けていないかた、大きな手術を受けたかた、出産時に大量の出血があったかた等で、一度も受診されていないかたはこの機会にお受けください。

【検査内容】問診、血液検査 (B 型肝炎ウイルス抗原検査・C 型肝炎ウイルス抗体検査)

【実施会場】

公民館・保健センター (午前のみ) P2 参照

医療機関 P3 参照

【自己負担金】 500 円

【注意事項】

- ・過去に同検査を受診したかたは、受診できません

〈無料検診のご案内〉

40・45・50・55・60・65・70 歳で、この検査を一度も受けたことがないかたは、無料で検査ができますので、この機会にお受けください。

⑩胸部レントゲン検診

〈結核・肺がん〉(40歳以上)

集団健診
予約不要

肺がんは男性に一番多いがんで、結核や気管支炎、肺気腫等の肺の病変及び肺がんの早期発見に役立ちます。特に 65 歳以上のかたは、感染症法で、結核検診を受けることが義務付けられています。

【検査内容】問診、胸部レントゲン撮影

※50 歳以上で喫煙指数 600 以上のかたは、喀痰検査の対象となります (レントゲンと同時に受診)

【実施会場】

公民館・保健センター (午前/午後) P2 参照

【自己負担金】

胸部レントゲン検査：無料 喀痰検査：500 円

【注意事項】

- ・妊娠中 (可能性含む) のかたは受診できません
- ・受診する際の服装に注意 (同封の受診票の裏面参照)
- ・血痰等の症状があるかたは、医療機関を受診してください

⑪大腸がん検診 (40歳以上)

集団健診
予約不要

大腸がんは、近年急増しており、特に女性では、部位別死亡率の第1位です。まずは、手軽にできる「便潜血検査」を受けましょう。

【検査内容】

問診、便の潜血検査（2日法）

【実施会場】

公民館・保健センター（午前/午後）P2 参照

医療機関 P3 参照

【自己負担金】 500 円

【注意事項】

- ・胃バリウム検査後や月経後、1 週間は排便しないでください
- ・「集団健診」か「個別健診」のどちらかを選択して受診
- ・排便初日から、4 日以内の便を提出
- ・1 日分の便しか採れなかった場合は、ご相談ください

大腸がん検診容器の事前配布

集団健診を受診する場合

保健センター：6/15（水）～11/11（金）

土・日・祝日を除く、午前 9 時～午後 5 時

健診会場：P2 参照（健診実施日のみ配布）

個別健診を受診する場合

6/6（月）～大腸がん検診実施医療機関の

窓口で配布（P3 参照）

⑫胃がん検診

バリウム：40 歳以上（毎年）

内視鏡：50 歳以上（隔年）

集団健診用
「申込はがき」
同封

胃がんの死亡数は、男性の 2 位、女性の 4 位であり、早期発見が大切です。ピロリ菌の持続感染と喫煙、食生活などの生活習慣が、胃がんの発生リスクを高めます。

【検査内容】 問診、胃バリウム検査（40 歳以上）

胃内視鏡検査（50 歳以上・2 年に 1 回）

【実施会場】

●バリウム検診：公民館・保健センター（午前のみ）P2 参照

●内視鏡検診：医療機関 P3 参照

【自己負担金】

胃バリウム検診：500 円 胃内視鏡検診：2,000 円

【注意事項】

- ・バリウム検診は、事前に同封はがきでの申込みが必要です
- ・内視鏡検診を受診した翌年は、胃がん検診を受診できません
- ・内視鏡検診は、下記の〈持ち物〉を持参のうえ、保健センターに來所して申込み

内視鏡検診受付：6/1（水）～

（受付は、土・日・祝日を除く、午前 9 時～午後 5 時）

〈持ち物〉受診シール・お薬手帳（お持ちのかた）

バリウム検診受診の際の注意事項

- ・検査前日の午後 9 時以降は食事（あめ、たばこ、ガムも禁止）ができません【血圧や心臓病等、朝の内服が必要なかたは、検診 2 時間前までに水で服用してください。糖尿病の薬は、低血糖の危険があるため、飲まずに検診をお受けください（主治医に確認）】
- ・服装は、T シャツにゴムのズボンが最適です

〈次のかたは、検診を受診できません〉

★バリウム検査

- ・前年度も胃内視鏡検診を受診した
- ・当日飲食をした
- ・妊娠中及び妊娠の可能性がある
- ・慢性呼吸器疾患等で酸素吸入の治療中
- ・心臓病、腎臓病、人工透析等で水分制限中
- ・大腸憩室症、潰瘍性大腸炎、クローン病と診断された
- ・手術による治療をしていない腸ヘルニアの既往あり
- ・腹痛や血便等の症状がある
- ・3 日以上排便がない（検査当日も含む）
- ・過去、バリウム検査でアレルギー症状が出た
- ・前回の検査で、便秘や体調が悪くなって受診した
- ・バリウムが気管支に入ったことがある（誤嚥）
- ・3 か月以内に内視鏡での大腸ポリープの治療をした
- ・身体が不自由で、指示どおりに寝返りができない
- ・体重が 130 kg 以上
- ・血圧が 180/110mmHg 以上ある
- ・当日インシュリン注射や血糖降下剤を服用した

★内視鏡検査（申込み時に確認書で該当になるかの確認を行います）

- ・抗血栓薬（血液をサラサラにする薬）を服用中
- ・消化性潰瘍などの胃疾患（ピロリ菌除菌を含む）で治療中
- ・胃全摘術後のかた
- ・検診時に鎮静薬の使用を希望する

〈次のかたは、主治医の許可があれば受診できます〉

★バリウム検査

- ・1 年以内に心臓病、脳血管疾患で手術を受けた（コイル留置、ステント挿入を含む）
- ・胃、腸の開腹手術または腸閉塞手術後、初めて検査を受ける
- ・現在、胃、小腸、大腸の病気で治療中（経過観察を含む）
- ・6 か月以内に肝臓、胆のう、すい臓、婦人科等の手術をした（腹腔鏡による手術も含む）
- ・慢性閉塞性肺疾患（COPD）で治療中

⑬乳がん検診

(40 歳以上の女性・2 年に 1 回)

集団健診用
「申込はがき」
同封

乳がんは、女性に一番多いがんで、40～50 歳代をピークに発症が増加します。2 年に 1 回の定期受診で早期発見できる可能性があります。

【検査内容】

問診、乳房エックス線検査（マンモグラフィ）

【実施会場】

公民館・保健センター（午前/午後）P2 参照

【自己負担金】 500 円

【注意事項】

- ・事前に同封はがきでの申込みが必要です
- ・検診は、着脱しやすい前開きの上着等でお受けください

〈次のかたは、受診できません〉（専門医療機関を受診）

- ・授乳中、出産後 2 年以内 ・妊娠中（可能性含む）
- ・10 年以内に乳がんの既往がある
- ・乳腺の病気で治療中（経過観察を含む）
- ・乳房にしこりや異常な乳頭分泌物などの自覚症状がある
- ・ペースメーカー、シャントチューブを挿入している
- ・豊胸術を受けたことがある ・前胸部静脈ポート留置中
- ・胸部外傷があり、痛みなどの症状がある

～無料クーポン券の配布～

40 歳（昭和 56 年 4 月 2 日～昭和 57 年 4 月 1 日生まれ）のかたに同封しています。

⑭ 歯周病検診

(30～70歳の節目の年齢)



歯周病は、口腔内だけでなく、全身の健康に影響することが分かってきました。普段、歯科医院にかかることがないかたは、この機会に受診してみませんか。

【検診日程】

令和4年6月1日(水)～11月30日(水)

【検査内容】問診、歯周病検査(歯周ポケット測定)

【実施会場】歯周病検診実施機関

(館林市内および邑楽郡内の実施歯科医院)

【自己負担金】500円

【注意事項】予約が必要な場合もありますので、事前に確認してから受診してください

歯科医療機関名(館林市内)	電話番号	歯科医療機関名(館林市内)	電話番号
あいば歯科(日向町)	71-1188	長塩歯科医院(小桑原町)	72-3900
青柳歯科診療所(小桑原町)	75-1184	なかせ歯科医院(富士原町)	72-1122
石井歯科医院(北成島町)	72-0111	根本歯科・矯正歯科医院(高根町)	80-3030
いしいひでき歯科クリニック(東美園町)	72-6666	長谷川歯科医院(松原三丁目)	70-7580
石川歯科クリニック(仲町)	72-3901	浜田歯科医院(本町三丁目)	72-0716
岩崎歯科医院(本町四丁目)	74-7511	ひだまり歯科医院(松原一丁目)	72-0489
岩崎歯科クリニック(松原一丁目)	74-1577	ほりこし歯科クリニック(北成島町)	56-4550
上野医院歯科診療所(赤生田町)	75-2220	本町石井歯科医院(本町二丁目)	73-4264
おおいし歯科医院(本町二丁目)	72-8998	まちだ歯科医院(坂下町)	71-0648
大沼歯科クリニック(栄町)	75-5089	まつもと歯科医院(青柳町)	70-7370
岡田歯科医院(大街道一丁目)	75-1081	松本歯科医院(楠町)	75-4184
兼原歯科医院(本町一丁目)	72-1700	三林岡田歯科医院(下三林町)	74-8148
川島歯科医院(西高根町)	75-5388	みやけ歯科医院(大手町)	73-4923
斉藤歯科医院(花山町)	75-4182	村田歯科医院(朝日町)	72-7633
坂村歯科医院(大手町)	72-0750	森田歯科医院(緑町一丁目)	75-6540
館野歯科医院(諏訪町)	75-5588	横田歯科クリニック(細内町)	72-2723
館林デンタルクリニック(東美園町)	80-2771	※ 邑楽郡内の歯科医院でも受診することができます	
とみた歯科(千代田町)	72-1380		

健(検)診に関するよくある質問



Q1: 現在、国民健康保険で、健診期間中に75歳になるが、どの健康診査を受ければよいのか?

A: 受診する日に加入している医療保険の健康診査をお受けください。75歳の誕生日前であれば、国保特定健診、誕生日からは、後期高齢者健診(医療機関で受診)をお受けください。

Q2: 通院治療中であるが、健(検)診は受けたほうがよいのか?

A: 通院治療中のかたも健(検)診を受診することができます。ただし治療の内容によっては受診の必要がない場合もありますので、かかりつけ医にご相談ください。

Q3: 国保・後期人間ドックを申し込んだが、特定健診やがん検診は受けられないのか?

A: 人間ドックを受診するかたは、国保特定健康診査や後期高齢者健康診査と同内容の検査となるため、受診できません。ただし、人間ドックの検査内容に含まれていない検査(前立腺がん・肝炎ウイルス・胃がんリスク・骨粗しょう症等)を受診することはできます。

Q4: 集団健診で行うがん検診をはがきで申し込んだが、日程を変更するにはどうしたらよいのか?

A: 健康推進課(保健センター)にご連絡ください。空いている日程をご案内します。

Q5: 受診券や受診シールを紛失したが、再発行してもらえるのか?

A: 特定健康診査・後期高齢者健康診査は市保険年金課、その他の健康診査・がん検診は、保健センター(健康推進課)で再発行できます。申請には、保険証、運転免許証等の身分を証明できるものが必要です。なお、再発行後に重複して受診した場合、2回目以降は全額自己負担となります。

検診を受ける前にお読みください！

館林市の検診の受けかた

①検診項目の確認	受診できる検診は、受診シールに氏名等の印字がされています	
②受診方法の決定	集団健診か個別健診を決める 集団健診：保健センター・公民館（2ページ） 個別健診：医療機関（3ページ）	
③検診を申込む	集団健診 胃・乳・子宮頸がん検診を受診する場合は、集団用申込はがきに受診希望日を記入し、締切日までに投函 個別健診 事前に医療機関に連絡 ※一部予約が必要な医療機関があります	
④検診受診	集団健診 保健センターまたは公民館で受診 個別健診 医療機関で受診	
⑤検診結果の確認	集団健診 検診後、約1か月半後に自宅に結果通知が郵送されます 個別健診 検診後、医療機関で結果を聞きましょう	

がん検診の流れ



「受けていれば・・・」では遅いのです。
大切な命を守るために、定期的にがん検診を受けましょう！

「要精密検査」と言われたら・・・
病気の早期発見のチャンスです。要精密検査と言われても、実際にはがんではない確率のほうが高いので、怖がらずに必ず精密検査を受けましょう。

がん検診のメリット・デメリット

がん検診には、メリットだけでなく、デメリットもあります。それらを理解したうえで、**がんから命を守るために、がん検診を受診することが大切です。**

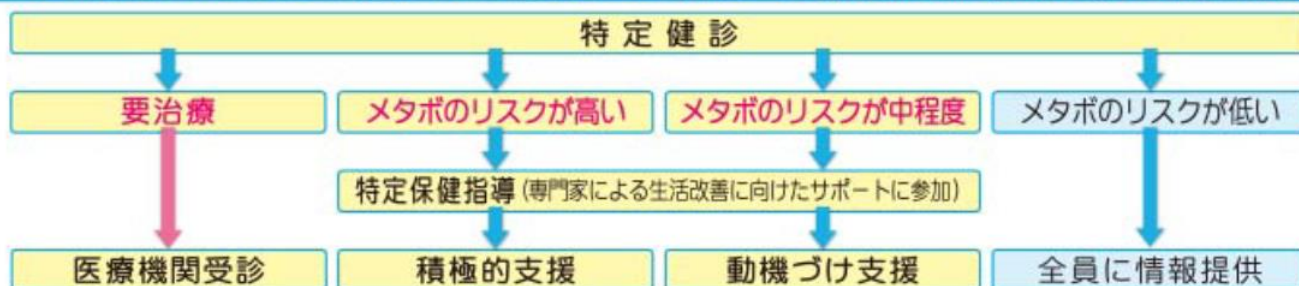
メリット（利益）

- がんの早期発見、早期治療を行うことでがんによる死亡を防ぎます。
- がんを早期に発見できるため軽度な治療で済みます。
- がん検診で「異常なし」と判定された場合、安心感が得られます。

デメリット（不利益）

- がん検診の判定・診断が100%正しいわけではありません。がんがあっても見つからない場合もあります。
- 命に影響しないがんを見つけ、結果として、不必要な検査を受ける場合があります。
- 検査に伴い、偶発症（放射線被ばくや出血等）が起こる場合があります。
- 検査結果が出るまで、精神的負担がかかります。

国保特定健診と特定保健指導の流れ 40歳を過ぎたら毎年受診しましょう。



「特定健診」は生活習慣病のリスクを高めるメタボリックシンドロームに着目した健診です。心臓病や脳卒中など命に係わる病気を防ぐため、メタボリックシンドロームやその予備群を早期に発見し、必要な人に「特定保健指導」を実施します。**健診は受けるだけでは意味がなく、受けてからが重要です。**健診結果をもとに生活習慣改善に取り組み、判定が「要治療」のかたは、すぐに受診しましょう。



【個人情報保護について】健康診査やがん検診結果の情報は、市で保管し、保健指導に活用します。情報の取り扱いや管理は、個人情報保護の観点から適切な対応を行います。ご了承のうえ、受診してください。